

取扱説明書（保証書付）

MASSIVE

ステレオパワーアンプ OE-S100

弊社製品をお買い求めいただきまして
まことにありがとうございます。


安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上の注意」と取扱に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保管してください。

■ 図記号について

 警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。	 禁止 この表示はしてはいけない「禁止」の内容です。
 注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。	 お願い 安全に使用していただくために理解していただきたい内容です。
 警告 万一次の異常が起きたら使用をやめただちに弊社までご連絡ください。 ●煙が出ている、変なにおいがするとき。 ●さわれないほど熱くなっているとき。 	 分解禁止 本製品のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。 
 禁止 本機をぬれた手でさわったり、水などの液体がかからないようにご注意ください。 火災・感電の原因となります。 	 禁止 本製品の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。 
 注意 本機後面のACコンセント容量は180Wです。接続機器の容量を確認の上、ご使用ください。 	 禁止 本機は精密な電子機器ですので、落としたり強い衝撃を与えるような取り扱いはしないでください。 
 注意 本機に接続するスピーカの定格入力、インピーダンスを確認してハイインピーダンスまたはローインピーダンスのどちらか一方のみを正しく接続してください。 	 お願い スピーカ・コードは確実にスピーカ接続端子に接続してください。芯線が接触不良を起こすと音声が聞こえなくなる場合があります。また芯線がシャーシに触れると故障の原因となります。

保証書

品番	OE-S100	保証期間	お買上日 年 月 日より 1年間
お客様 ご署名 ご住所	様 TEL 様	販売店	店名・住所 

- 本書記載の保証期間内に本体貼付ラベルなどの注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合に無償修理いたします。
- 保証期間内であっても修理が不要な場合があります。
 - 保証書のご提示が不明な場合。
 - 保証書にお買上日、店名・住所の記入が無い場合または、字が塗りつぶされた場合。
 - ご使用の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買上後の輸送、移動による故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷などによる故障及び損傷。
 - 本製品に接続している機器の故障による故障。
- この保証書は日本国内でのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

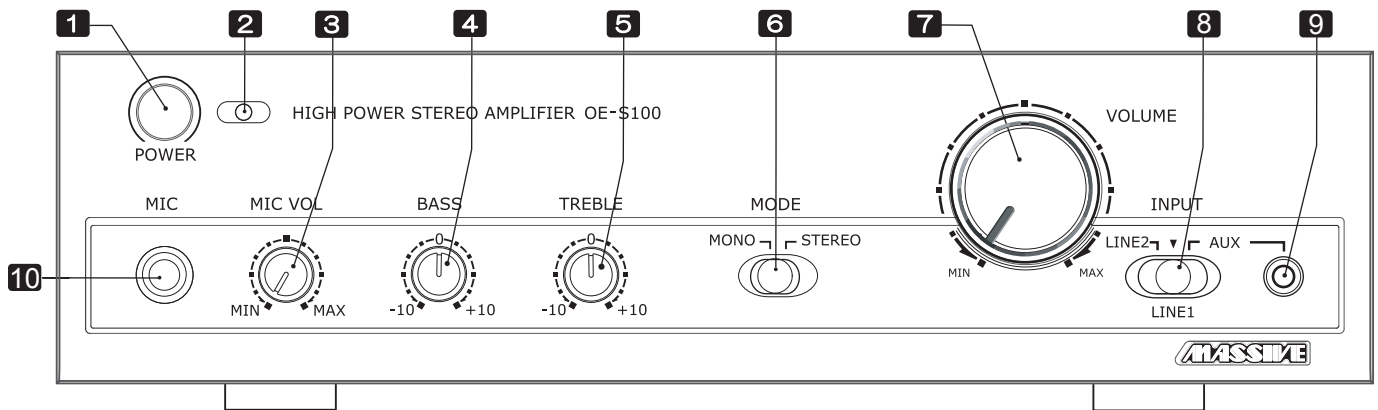
* この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合、販売店もしくは弊社にお問い合わせください。

オースミ電機株式会社

〒344-0014 埼玉県春日部市豊野町2-5-4
TEL (048) 745-7770 FAX (048) 745-7771

各部の名称とはたらき（前面）

前面パネルの操作部



1 POWER(電源)スイッチ
電源の入/切をします。

2 電源動作表示LED
電源が入っている時に赤色に点灯します。

3 MIC VOL(マイクボリューム) **4** BASS(低音域調整)ボリューム
マイクの音量を調整します。
低音域の音量を調整します。
-10：調整音量が最小になります。
+10：調整音量が最大になります。

お願い
マイクの音声を使用せず音楽サービスでのご使用の場合はマイクボリュームをMINにしてください。

5 TREBLE(高音域調整)ボリューム
高音域の音量を調整します。
-10：調整音量が最小になります。
+10：調整音量が最大になります。

6 MODE(モノラル/ステレオ)切替スイッチ
ステレオ音源をモノラルで使用する場合は、MONOに切替えます。

7 VOLUME(音量調整ボリューム)
スピーカの音量を調整します。

8 INPUT(入力切替)スイッチ
LINE1、LINE2、AUXの入力信号を選択します。

9 AUX入力ジャック
AUXの入力は前面パネルのジャックで行います。
(φ3.5ミリステレオジャック)

10 MIC(マイク)入力ジャック
マイクの差込口です。
マイクプラグ(標準φ6.3ミリプラグ)

⚠️ マイクを挿した状態でマイクプラグへ強い力を加えないでください。故障の原因になります。

スピーカの接続：ロー・インピーダンス接続例

● 通電前にスピーカ切替をLo-impに設定します。

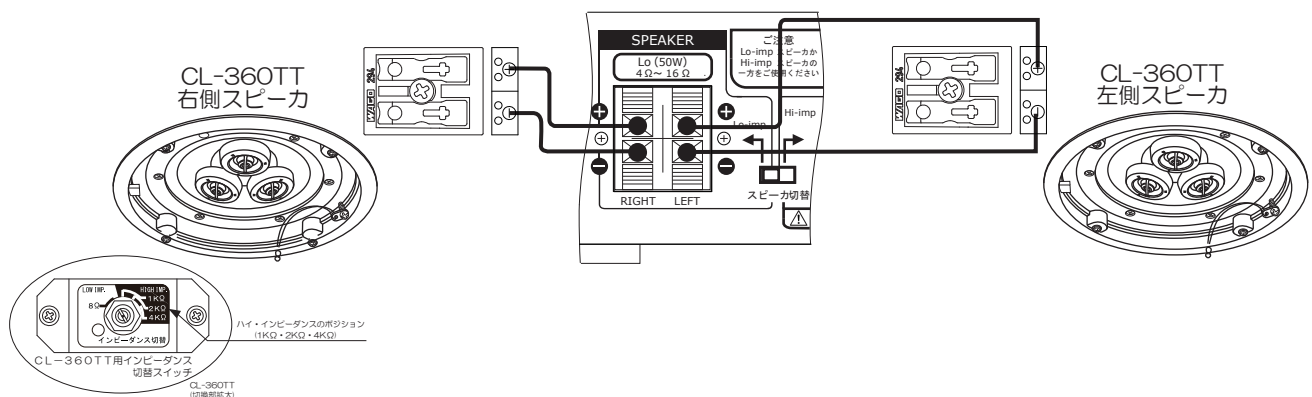
⚠️ ロー・インピーダンス接続をする場合は、公称インピーダンス4Ω~16Ω、定格入力最大4Ωで50W、6Ωで34W、8Ωで25W、16Ωで13W以上でご使用をお願いします。

⚠️ 並列接続の場合は、合成抵抗が4Ω以下にならないように接続してください。

● 8Ωのスピーカは各端子に2台まで接続できます。

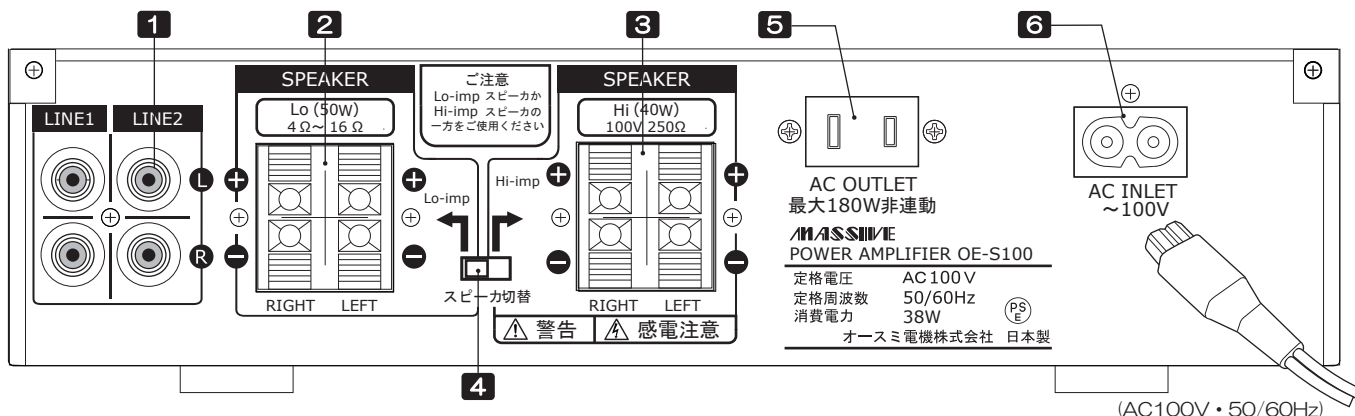
⊘ 例えば6Ωのスピーカを2台接続すると3Ωになり、OE-S100の負荷インピーダンスの4Ωより小さくなりますので、アンプの故障の原因になります。

『CL-360TTのLo-imp接続の場合』：各チャンネル8Ωの設定で使用します。



各部の名称とはたらき（後面）

後面パネルの接続及び操作部



(AC100V・50/60Hz)

1 LINE1/2入力端子 (LEFT 左 / RIGHT 右)
CDプレーヤーやMP3、タブレット、PC等の外部入力用です。
(RCAピンジャック)

2 Loスピーカ端子 (RIGHT/LEFT)
● Loインピーダンス用スピーカ端子 (4Ω~16Ω)

3 Hiスピーカ端子 (RIGHT/LEFT)
● Hiインピーダンス用スピーカ端子 (100V/250Ω)

4 スピーカ切替スイッチ
LoインピーあるいはHiインピーの切替えをします。使用するスピーカ側に切替えてください。

5 ACコンセント
チューナー等の他の機器の電源端子として最大180Wまで利用できます。電源スイッチとは連動していません。

- ⚠ Hiインピーダンス出力は、感電の危険があります。必ず電源を切って接続作業をしてください。
- ⊘ Hiインピーダンス出力端子へは、商用電源(100V)を接続しないでください。
- ⊘ スピーカ端子のマイナス側をシャーシに接続したりHi/Loのマイナスどうしを接続したりすると、故障の原因になります。
- ⊘ HiインピーダンスとLoインピーダンスの同時接続はしないでください。

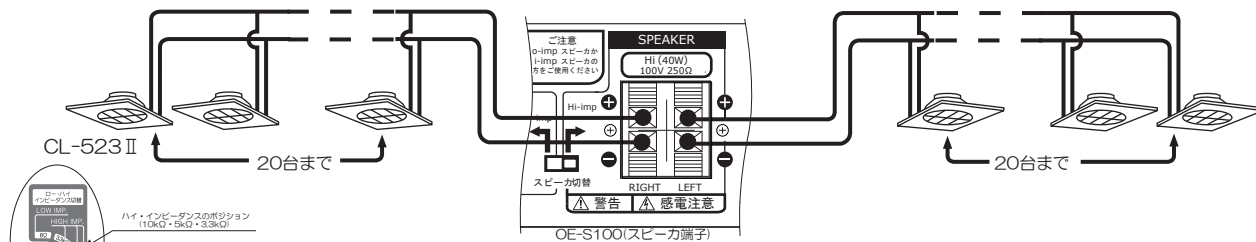
6 電源コード挿し込み口
付属のACコードのプラグを挿し込みます。

スピーカの接続：ハイ・インピーダンス接続例

● 通電前にスピーカ切替をHi-impに設定します。

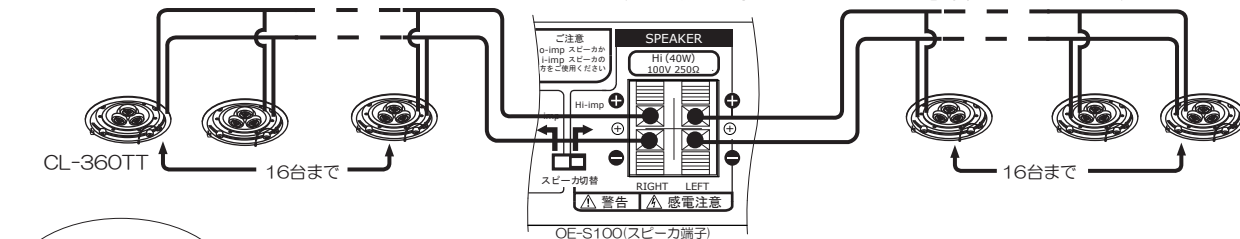
⚠ **ハイ・インピーダンス接続をする場合は、接続したスピーカの合計出力が各チャンネル40Wを超えないように設定します。**

『CL-523Ⅱを5kΩ(2W)で並列接続する場合』：各チャンネル20台が接続可能です。
(Hi接続の場合は出力40Wで計算してください)



Ⓞ **CL-523Ⅱを5kΩ(2W)接続した場合は、OE-S100の各チャンネル最大出力40W(Hi接続の場合)に対して各チャンネル20台までの接続が可能です。合計では40台まで接続が可能です(音量を上げ過ぎないように注意してください)。**

『CL-360TTを4kΩ(2.5W)で並列接続する場合』：各チャンネル16台が接続可能です。
(Hi接続の場合は出力40Wで計算してください)



Ⓞ **CL-360TTを4kΩ(2.5W)接続した場合は、OE-S100の各チャンネル最大出力40W(Hi接続の場合)に対して各チャンネル16台までの接続が可能です。合計では32台まで接続が可能です(音量を上げ過ぎないように注意してください)。**

スピーカ接続のワンポイント・アドバイス

1. ローインピーダンスとハイ・インピーダンスの使い分け

- 各チャンネル2台までのスピーカ使用では〔ロー・インピーダンス接続〕をします。

⚠ スピーカの許容入力小さいと音量を上げた時にスピーカを破損し、インピーダンスが4Ω(オーム)未満ではアンプが破損する恐れがあります。
各チャンネルのスピーカは最大許容入力が4Ω(オーム)で50W、6Ω(オーム)で34W、8Ω(オーム)で25W、16Ω(オーム)で13W以上のものをご使用ください。

⚠ スピーカコードの長さは20m以下でご使用ください。

- 多数のスピーカを使用する場合は長い配線が可能な〔ハイ・インピーダンス接続〕をします。

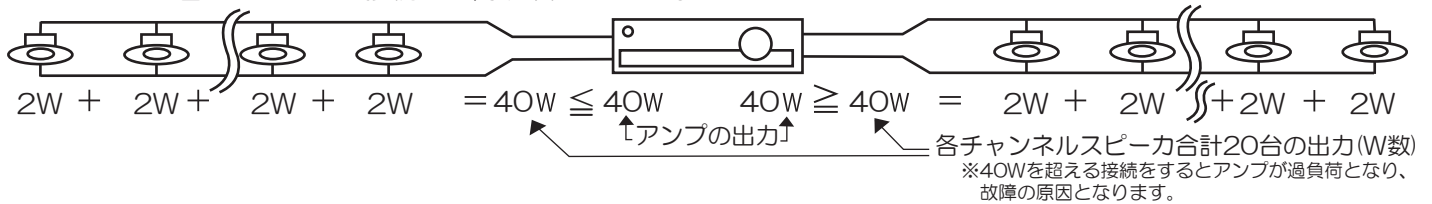
2. 〔ハイ・インピーダンス接続〕におけるスピーカインピーダンスの設定

- OE-S100の各チャンネル最大出力は40Wなので、接続したスピーカの合計出力(W数)が各チャンネルで40Wを超えないように設定します〔ワット数を使った考え方〕。

3. スピーカのインピーダンス(Ω)と最大許容入力W数および接続台数の関係

OE-S100の最大出力	OE-S100の出力端子電圧	スピーカのインピーダンス	スピーカの最大許容入力	各チャンネルの接続可能台数	OE-S100の最大接続可能台数
40W+40W	100V (250Ω) + 100V (250Ω)	10kΩ	1W	合計で40台まで	合計で80台
		5kΩ	2W	合計で20台まで	合計で40台
		4kΩ	2.5W	合計で16台まで	合計で32台
		3.3kΩ	3W	合計で13台まで	合計で26台
		2kΩ	5W	合計で8台まで	合計で16台
		1kΩ	10W	合計で4台まで	合計で8台

4. 5kΩ20台のスピーカを接続した例(天井スピーカなど)



- 個別のスピーカではロータリースイッチやコードの接続を変更してインピーダンスを変えることができるので、高抵抗値にするとスピーカの出力が下がり、任意のスピーカを他のスピーカより音量を下げるなどの設定ができます。

※ 各チャンネル40W、両チャンネルスピーカの合計出力が40Wを超えない範囲であれば各スピーカのインピーダンスは自由に設定できます。

製品仕様

製品名	ステレオパワーアンプ OE-S100		
定格電圧・周波数	交流 100V 50 / 60Hz	バスコントロール	100Hz ±10dB
消費電力	38W (電気用品安全法による表示)	トレブルコントロール	10kHz ±10dB
最大出力	Hi : 40W+40W	動作表示	電源ON: LED赤
	Lo : 50W+50W	予備コンセント	180Wまで/電源スイッチ非連動
周波数特性	Hi : 150~15kHz	使用温度範囲	-10℃~+50℃
	Lo : 30~20kHz	外形寸法	巾250×高さ67.5×奥行257 (mm・最大寸法)
入力感度/ インピーダンス	LINE1,2 : 540mV/10kΩ/不平衡	質量	3.6kg
	AUX : 170mV/100Ω/不平衡	外装材質	フロントパネル: ABS樹脂(黒)
	MIC : 1.8mV/600Ω/不平衡		カバーキャビネット: 塗装鋼板(黒)
出力負荷 インピーダンス	ハイ・インピーダンス: 250Ω (100V)	付属品	シャーシ: ボンデ鋼板
	ロー・インピーダンス: 4Ω~16Ω		ACコード / 取扱説明書
歪み(THD)	0.04%以下 (1W)		
S/N比	70dB以上 (1W)		

※この取扱説明書の記載内容は、2015年7月現在のものです。
※本品の仕様及び外観は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。